



## ① 2011年度 スローガン

国際会長	モットー	「WE SERVE」(我々は奉仕する)
334複合地区	スローガン	「奉仕の心をひとつにつなぎ 日本再生」
334-A地区	スローガン	「思いやりと熱き心で 感動の奉仕」
名古屋中村LC	スローガン	「広げよう明るく楽しい奉仕の輪」



## ② 理事会審議事項と結果

(第1号議案) 前回議事録確認

《承認》 P. 2-3

会 長

L 大竹 昌

(第2号議案) 2013～2014年度第二副地区ガバナー候補者選出の件

《継続審議》 P. 4

接待、会則付則・情報委員長

L 加藤鋭吉

当クラブには元RC1名、元ZC3名が在籍されており4名が立候補可能である。1名のLが前向きであるが、ガバナー選出となるとキャビネット幹事等、数名のLがスタッフとして必要であり、資金も本人はもとよりクラブ自体も出資が必要と思われる。クラブとしてバックアップ出来るのか不明である。

1R2Zで決定するのは2012年12月のため、執行部で要員・資金等を調査、ご本人の意思の確認をする。

(第3号議案) CN40周年大会委員長選出の件

《承認》 P. 4

接待、会則付則・情報委員長

L 加藤鋭吉

委員会で決めたL鈴木で決定。

(第4号議案) 10月第二例会15分延長の件

《承認》

計画・大会委員長

L 中川法恵

(第5号議案) その他

## ③ 例会報告

### 第 923 回 例会

2011年 10月 5日(水) 18:00 ~ 19:15 於:名古屋マリオットアソシアホテル  
出席者数: 26名 / 実行委員 L 種田英司 / ファイン・ドネーション: 106,000円



#### \* 理事会審議事項議案を承認可決(継続審議事項も含む)

今月から上着、ネクタイ着用が義務付けられたためか、会場の雰囲気は猛暑からようやくすがすがしい秋の気配が感じられました。「季節の変わり目」から体調を崩される方が多いので心配していましたが、昼からの雨にも拘わらず通常より出席率が高いので安心しました。

本日の例会は特別な企画は無く、長期在籍者であるL柴田、L中山が表彰され、重要議案としてはCN40周年の大会委員長にL鈴木が満場一致で選出されました。

委員会報告で、ライオンズ国際作文コンテストについては、提出期限がせまっていることに加え、年齢制限と英文必須という厳しい条件から本年は見合わせることにしました。

尚、本日の議案にも報告にもありませんが、例会前に行われた理事会では、YCE海外派遣へのクラブ事業についての意見が出されました。要点は、当クラブの助成金20万円に対し、派遣生の関係者であるクラブメンバーから同額のドネーションを頂いたことから、補正予算を組んで実質的な助成をするべきではないかと言うものです。

提案者は『YCE海外派遣事業は、単なる海外旅行をするための助成金ではなく「青少年の交換を通じて国際理解と親善大使としての使命」という役割がある以上、「WE、SERVE」の精神から実質的な助成をクラブが負

うべきである』と云うものです。

ここで、派遣生の関係者であるクラブメンバーから意見が出て『20万円のドネーションは、あくまで個人的な気持ちで、金額も「当初の予算額とは関係なく、個人的感謝の気持ちの表れです』と弁明されました。

会場の理事からは『この件については現執行部に一任したい』という意見が出、これを受けて、会長は『提案者の気持ちはよく理解できますが、理事会で既決の案件でもあり、現執行部で議論したい。又、今後の対応については次期の執行部に委ねたい』とのことでした。

一事不再議をどう考えるかの問題だと思います。

クラブ会則には、この「一事不再議」の直接的規程はありませんが「クラブ付則第8条第2項に議事の進め方または決議の仕方は、最新版のロバート議事規則による」と規定されています。

「一事不再議」はロバート議事規則の4つの原則の1つであり、とても重要な規則です。従って、法理論上からいえば、提案者の意見は否定されると考えられますが、今回の緊急提案は、我々の奉仕活動全般が“WE、SERVE”の精神を基底として再考する必要性に言及したことにあるといえます。

又、提案者の派遣生に対する「深い思いやり」が感じられると同時に、派遣生の関係者であるクラブメンバーの会員に対する「深い思いやり」が「個人的感謝の気持ちの表れです」と慮った言葉に表現されています。

誠に、心温まる「理事会」でした。

記: L 中山恭三

## 第 924 回 例会

## - 名古屋太閤LC合同 -



2011年 10月 21日(水) 18:00 ~ 19:30 於:名古屋マリオットアソシアホテル  
出席者数: 24名 / 実行委員 L 村手 誠 / ファイン・ドネーション: 151,500円

本日の例会は、名古屋中村・名古屋太閤両LCの合同例会です。

両会長挨拶の後、当クラブのL斉藤実のメンバー・スピーチが例会を盛り上げました。

氏は、名古屋市市会議員を9期36年間務め、本年子息にその地位を譲られました。OBの立場から「名古屋市が抱える問題」点として、次のようなメッセージを披露されました。

第一に、昨年の本会議で質問した「当市は他都市と比較して外国人観光客が少ないために何らかの対策が必要」というものです。外国人の定番ルートは「東京→箱根→京都→大阪→北海道→東京」といった「名古屋飛ばし」です。

平成21年度は日本人が外国に旅行したトップは、韓国が35万人、次いで中国が31万人に対し、日本に訪れた外国人は中国が11.5万人、韓国が10.2万人でかなり不均衡になっており、名古屋への観光客は更に不均衡となっています。この原因は、当市が「魅力ある町として認識されていない」ことにあり、これを打開するためにセントレアから小松空港を利用した「名古屋→金沢→高山→名古屋」或いは東海三県と北陸を結ぶ観光ルートの創設が必要である。現在、高山・下呂は震災後かなり客が減少しているが、中・韓国にキャラバン隊を派遣し、両国の旅行会社を通じて「旅行体験ツアーの商談」をまとめる必要があるのではないかと。又、留学生に「旅行体験」をしてもらい、その体験を聞いて当地区のPRに努めるべきではないかと。

こうしたことを踏まえ、本年8月に大村知事が北京を訪問して愛知・名古屋の知名度を高める努力がされました。

第二に、名古屋の観光の目玉は名古屋城、徳川園、東山動・植物園、JR東海道博物館ですが、このうち東山動・植物園が魅力に欠け「新たな再生が必要」との観点から、植物園に更なる売店を設け、身障者に配慮した駐車場の確保、或いはサービスの強化に取り組む必要があるというものです。

第三に、本丸御殿の周辺土地を利用して、伊勢の「おかげ横町」の名古屋版を持つてくることを考えたら如何か。

第四に、久屋公園のシンボルであるテレビ塔を存続させること。

第五に、経済効果が高いと云われている「名古屋シティーマラソン」にボランティアを募集しており、これに多数の人に参加して頂くことと、見物客に名古屋グルメを紹介するイベントを行う。

等、名古屋市の活性化に向けた提言を披露して頂きました。

最後に「東海・東南海地震」に備え、名古屋市の防災対策を早急に立てる必要性にも言及されました。

スピーチの持ち時間が少なかったため、多少ストレスを感じられたようでしたが、メンバーには充分真意が伝わったと思います。

L斉藤実、有り難うございました。

記: L 中山恭三

#### ④ 各委員会からの報告・幹事報告

##### 報告事項

1) クラブOB会員について P. 5	会員・指導力育成委員長	L 鈴木和彦
2) 国際協会「植樹キャンペーン」について P. 6	保健奉仕・環境保全奉仕委員長	L 柴田良市
3) ライオンズ環境写真コンテストについて P. 7	保健奉仕・環境保全奉仕委員長	L 柴田良市
4) LCIF\$1000献金について 資料別紙	国際奉仕・LCIF委員長	L 吉金 博
5) ライオンズ国際作文コンテストについて P. 8	国際奉仕・LCIF委員長	L 吉金 博
6) ライオンズクエストセミナー(体験会)について……10/20 日比津中学校 YCE・青少年指導委員長		L 村手 誠
7) 2011-2012年度 夏期YCE派遣申込予備調査について P. 9-11	YCE・青少年指導委員長	L 村手 誠
8) 台北市明德獅子会CN36周年記念例会参加者について P. 12	姉妹提携委員長	L 斎藤靖人

##### 幹事報告

1) 名古屋セントラルLC 特別講演会・映画「うまれる」上映会ACTについて 資料別紙	
2) 事務局不在について 10月 25日(火) 健康診断のため、終了次第出勤	

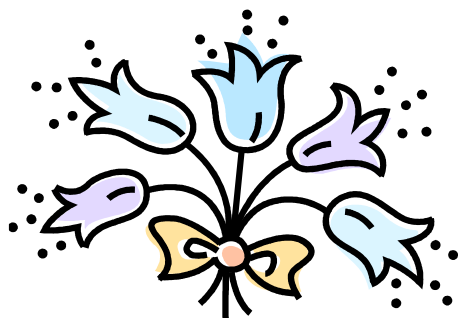
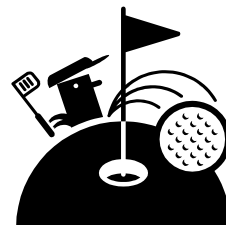
#### ⑤ 会員情報

##### ★ 祝誕生日 ★

11月 1日	L 吉金 博
11月 1日	L 速水清朗
11月 11日	L 斎藤靖人
11月 25日	L 横畑五夫

##### ★ 祝結婚記念日 ★

11月 2日	L 山梨一美	LL まさ子
11月 3日	L 瀬尾昌信	LL 幸子
11月 14日	L 中川法恵	LL ひさ子
11月 20日	L 種田英司	LL 裕子
11月 23日	L 杉山信子	彰一



##### ★ 趣味部会 ★

2011年度 第2回ゴルフ部会

≪ 2011/10/19 於: 涼仙ゴルフ倶楽部 ≫

1位	L 吉金 博
2位	L 吉川正洋
3位	L 高坂英夫
4位	L 野々垣徹
5位	L 鈴木和彦
6位	L 中川法恵
7位	L 大脇三夫
8位	L 斎藤靖人
9位	L 上野元嗣
10位	L 入山毅士
11位	L 田中光男

## ⑥ ACT報告

### 10月のACT

◆ 10月20日

ライオンズクエストセミナー(体験会)

(未確定) 円

13:00 ~ 16:00 於: 日比津中学校

出席者数: 3名

他: 講師:L竹内孝良(阿久比LC)

名古屋太閤LCより

会長L高阪、LL高阪、第一副会長L柴田、幹事L伴野、会報編集者L横地

#### ACTの趣旨

……ライオンズクエストプログラム(10~15歳の青少年が、日常の困難を乗り越えたくましく生きる為に役立つライフスキル(=心の力)を育むプログラム)を学校の授業の中で取り入れ活用して頂く為に「模擬授業=体験会」を開催し、先生方に参加して頂き、どのような授業を行なうのか体験して頂きます。

そしてライオンズクエストセミナーが、子供達の「学びたい」大人の「教えたい」を繋ぐプログラムという事を理解して頂き、先生方対象の2日間の講習会(ワークショップ)開催へと発展させていきます。

#### 状況

……10/20、13:00~16:00 日比津中学校ランチルームにてライオンズクエストセミナー体験会が名古屋太閤LC・名古屋中村LC合同ACTの形で開催されました。

教務主任 山田先生の進行で、中村・太閤LCの紹介説明員・講師L竹内(阿久比LC)の紹介から橋口校長先生の挨拶、名古屋中村LC会長L大竹の挨拶と続き、先生方22名・PTA役員9名・LCメンバー4名 参加の中でセミナー体験会が始まりました。

講師L竹内がライオンズクエストの説明・学校への導入PRし、8月29~30日に阿久比中学校で行なわれたワークショップのアンケートを紹介されました。昨年7月の内閣府調査で15~39歳の中に推定70万人の引き籠もりが存在する事。原因の1つに学校・職場で「友達ができなかった」事が揚げられる等の説明をされました。模擬授業として、友達を作る・コミュニケーションを取る為に、それぞれの記述(他県に住んだ事がある・何か集めている人。何を?)に合う人を聞き込み、探し出す授業や、中で、ある課題についてできるだけ多くのアイデアや意見を出す授業を受けて頂きました。

また、相手の話を聞く態度・姿勢によって相手にどんな印象を与えるか。「あなたが~」ではなく「私は~あなたに~して欲しい・欲しかった」と言った方が柔らかい表現になるという事を学んで頂きました。

#### 結果

……今回体験していただいた模擬授業は子供達(生徒)が受けてみたい・受けさせたい授業である事を理解して頂きました。体験会中、先生方とPTA役員様方がコミュニケーションを取る事ができ、楽しいライオンズクエスト体験会(模擬授業)になったと思います。

体験会終了後、橋口校長・PTA役員様方・L竹内・ライオンズメンバーが応接室に集まり協議され、日比津・御田中学校で公募型のワークショップを開催できないか、今後検討する運びとなりました。

#### 感想

……今回の日比津中学校ライオンズクエスト体験会は、昨年度会長L高坂が各中学校に熱心にPRされた事がきっかけとなり、日比津中学校 PTA会長齋藤氏からの要請によって開催される事になりました。

ワークショップ開催検討についてもPTA役員様方の意向が強く反映されており、今後、他の中学校でのライオンズクエスト体験会・ワークショップ開催にあたってはPTA役員様方にPRする方法も得策と思いました。

※日比津・御田中学校でのワークショップ開催となれば名古屋で1番目の開催となります。

YCE・青少年指導委員長: L 村手 誠







橋口校長先生 挨拶



名古屋中村LC会長 L大竹挨拶



説明員・講師L竹内 模擬授業



模擬授業「この人は誰？」の聞き込み



聞き込み内容の発表



グループ発表



名古屋太閤LC会長 L高阪挨拶

## ⑦ ライオンズクエストについて

(ライオンズクエスト ウェブサイトより抜粋・要約)

### ◎ ライオンズクエスト とは何か

1975年、当時個人的に重大な局面を迎えていた19歳の大学生リック・リトルが、他の青少年が生活上の問題に対処するのに必要な能力と性格的な強さを身につけるのを支援する為の「クエスト」(募金)を始めたのが契機となりました。その後リトルは国際青少年育成財団を設立し、最高責任者となりました。

ライオンズ国際協会は1984年、青少年健全育成のため教育支援プログラムをクエスト・インターナショナルと共同で開発することを決め、心理学者、教育学者、社会学者などの専門家と協力してプログラムを完成させました。当初プログラム名は「ライオンズクエスト」と表記していたが、2002年にライオンズクラブ国際財団(LCIF)がプログラムの権利をすべて買い取ったことにより、現在はハイフォンをとり、「ライオンズクエスト」と表記し、LCIFの中に担当課が設置されています。

日本が最初にライオンズクエストを取り入れたのは1999年のことで、330複合地区に対してLCIFから交付金が出され、小学校高学年・中学校用のプログラムの日本語版作成が開始されました。330複合地区は国際青少年育成財団(現在はNPO法人青少年育成フォーラム(JIYD)に改称)と協力して、専門家を交えてプログラムを日本用に再開発して「思春期のライフスキル」と命名しました。

### ◎ ライオンズクエスト・プログラム

ライオンズクエストは、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)のライフスキル育成および非行防止プログラムです。ライオンズクエスト・プログラムでは青少年が毎日を健全に過ごすため必要となるスキルを教えます。こうしたスキルには以下のようなものがあります。

- 責任を取ることを学ぶ
- 効果的にコミュニケーションを取る
- 目標を設定する
- 正しい判断をする
- アルコールや薬物乱用への誘惑に打ち勝つ



ライオンズクエスト・プログラムは

- 研究に基づいた質の高い教材を教師に、年齢にあった教材を生徒に提供します
- 良い人間関係を構築・強化するために、必要なスキルを学び、実践する機会を生徒に与えます
- 若者の健全な成長のため、家庭や地域と協力します

ライオンズクエスト・プログラムは世界で最も広く使われているライフスキル育成および非行防止プログラムです。今日までに42万人以上の教育関係者がライオンズクエストの実施資格を得、1200万人近くの青少年がプログラムの恩恵を受けています。

## ◎ ライオンズクエスト・プログラムが提供するもの

### □ ライフスキル

ライオンズクエスト・プログラムは、児童が健全且つ有用な成人になるためには健全な行動様式、対話と意思決定の対応力、積極的な行動基準を持つ人との強い絆を身につける必要があるという考え方に基づいています。児童は家族、学校、地域に寄与する有意義な機会及び批評的思考と人間関係を育む対応力を身につける必要があります。ライオンズクエストの質の高いプログラムは、これらの重要な問題に対処する手段を提供します。

### □ 人格教育

青少年が強い前向きな価値観及びその行動様式の指針となる倫理的枠組みを持つ必要性から、人格教育に対する関心が高まっています。両親は児童にとって最も身近な教師ですが、学校の環境も児童の生活に大きな影響を与えます。ライオンズクエスト・プログラムは信頼、尊敬、責任、回りの人々との良好な関係など前向きな価値観を重視しています。

### □ 薬物乱用防止

- 前向きな友人関係を形成する前向きな対応力を生徒たちに教える
- 薬物乱用のあらゆる誘惑に対する認識向上を推進し、薬物乱用を避けるための集団としての行動様式を強化する
- アルコールや薬物乱用に対する具体的な知識、態度、行動様式に焦点を当てる

### □ ボランティア体験学習

ボランティア体験学習は積極的な学習活動であり、学業成績を高められる強力な経験学習であり、地域奉仕の実地を通じて生活に必要な対応力を会得出来ます。地域社会のニーズについて学び、地域の問題を解決するために共同作業を行うことにより、青少年は世界を変える能力に自信を持ち始めます。ライオンズクエスト・プログラムは、生徒達が地域社会の生活の中で前向きな役割を見出すのを支援する一方で、前向きな社会的行動を強化し、必要不可欠な市民としての対応力を植え付けます。ライオンズクラブの会員たちは国際的なライオンズ青少年指導プログラムを通じて、学校で有意義な奉仕体験を教えるのを強力に支援しています。

### □ 争いの解決

争いに対して前向きに対処する能力に欠ける児童は、暴力行為に走る可能性があります。こうした行為は家族、学校、地域社会にも影響を与えます。争いに対処する最善のタイミングは事前に回避することであるという考えに基づいて、現在のライオンズクエストの諸対策には怒りの抑え方、争いの解決方法、友好関係の促進に関する授業が含まれています。

## ◎ ライオンズクエスト・プログラムの種類

ライオンズクエスト・プログラムは子供の発達年齢に応じて、3種類が用意されています。

1. 5歳 ～ 9歳 (小学校低学年用) "Skills for Growing"
2. 10歳 ～ 14歳 (小学校高学年・中学生用) "Skills for Adolescence"

### 3. 15歳 ～ 18歳 (高校生用) "Skills for Action"

以上は英語とスペイン語の2カ国語で教材が作られました。その後世界中に広がり、現在30カ国、約1,100万人がこのプログラムによる援助を受けています。

#### ◎ 名古屋中村ライオンズクラブのライオンズクエストへの対応

名古屋中村LCのライオンズクエストACT は前期会長L高坂の熱意により第一歩を踏み出しました。

2010/11/26、豊正中学校に於ける薬物乱用防止教室終了後、校長・教務主任等とライオンズクエストについて話し合い、校長もその理念について充分理解しており、今後ともLCと長いスパンで連携を蜜にしていくべきであると合意しました。

2010/12/9、黄金中学校・日比津中学校・豊正中学校・笈瀬中学校を訪問し中古眼鏡回収プロジェクトACTの協力のお願いと同時にライオンズクエストのリーフレット、パンフレットによりプログラムを紹介し理解を求めました。

2011/3/5、名古屋太閤LCと合同で安保ホールにて1Rライオンズクエストセミナー(体験会)を開催しました。当日学校関係者として次の方々の参加がありました。

名古屋市教育委員会	2名
御田中学校	校長 教諭8名
日比津中学校	校長 教務主任
笹島中学校	教務主任 カウンセラー
豊正中学校	教務主任
黄金中学校	校長 教務主任
日比津中学校	PTA 会長 副会長

334-A地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止・レオ委員長L竹内孝良(ライオンズクエスト認定説明員)よりライオンズクエストの説明、なぜ必要なのか等の解説があり、ゲーム感覚を取入れた意思疎通コミュニケーションの方法、ブレインストーミングによる問題解決の方法等について体験しました。

2011/5/18、名電ビル8Fで開催された次期1Rライオンズクエストセミナー(体験会)参加しました。

2011/6/6、日比津中学校でライオンズクエスト・セミナー開催について打合せを行い2011/10/20に行うことに決定しました。

2011/10/20、日比津中学校に於いて教職員、PTA 役員を対象にセミナーを開催しました。

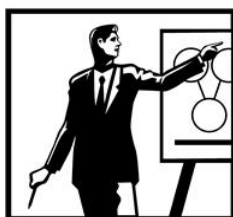
詳細については、会報誌11月号ACT 報告を参照してください。

#### ◎ 今後の課題

名古屋中村LCは名古屋太閤LCと合同で中村区内の中学校へのLQプログラムの紹介、日比津中学におけるセミナーの開催をしまいましたが、今後とも1校でも多くの学校でセミナーを開催し、最終的には多くの教員が2日間のワークショップへの参加の為、参加費支援へのACTへと進展していかねばならないと思います。ワークショップは、参加人員最高36名を限度として2日間行われ、費用は80万円ぐらい必要といわれています。クラブとして綿密な計画と資金の獲得が必要であります。ガバナーの活動方針の中にもLQについて今年度は昨年度の実績をより進化させるよう取り組むと述べられておりますし、LQ事業はLCIFの四大交付金事業の1つでありますので、地区においても遠大な計画とクラブに対する指導協力が必要であると思います。

#### ※ ワークショップ(教員研修)

ライオンズクエストでは、指導者がライフスキル教育を適切に実施出来るようにするための研修を重要視し、教材はワークショップを2日間受講した人のみに渡し、その使用を許可している。



接待、会則付則・情報委員会

⑧ 次回例会案内

	<b>第 926 回 例会</b>
	2011年 11月 27日(日) 12:00 ~ 12:15 於: 東邦ガス ガスエネルギー館 ※ オレンジリボン・キャンペーンACT
<b>第 927 回 例会</b>	<b>第 928 回 例会</b>
2011年 12月 7日(水) 18:00 ~ 19:15 於: 名古屋マリオットアソシアホテル	2011年 12月 17日(土) 18:00 ~ 於: 名古屋マリオットアソシアホテル ※ クリスマス家族例会

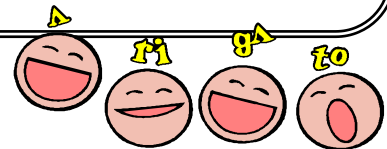
PR・IT委員会より  
メンバーの皆様へ



PR・IT委員会ではメンバー各位からの投稿をお待ちしております。

旅行記・随筆・短歌・俳句・クラブ運営・ACTに対する意見、その他何でも結構です。

楽しい会報が出来ますよう、ご協力をお願い申し上げます。



名古屋中村ライオンズクラブ

2011年 11月 2日 発行

〒460-0003 名古屋市中区錦3-8-14 名電ビル4F  
ホームページ: <http://1r2z-nagoyanakamura.lc334a.jp/>

■ 会 長	L 大竹 昌	■ 第一副会長	L 上野元嗣
■ 幹 事	L 野々垣徹	■ 会 計	L 瀬尾昌信
■ PR・IT委員長	L 山梨一美		